

## 指定管理施設モニタリング結果報告書

### 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市市民プール
	所在地	平戸市鏡川町850
	所管課	生涯学習課
指定管理者	名称	一般財団法人 平戸市振興公社
	所在地	平戸市田平町里免27番地1
	業務内容	平戸市が所有する公の施設の管理運営等
ホームページURL		<a href="https://www.hira-shin.jp/">https://www.hira-shin.jp/</a>
指定期間		令和2年4月1日から令和6年3月31日まで

### 2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度
開館等日数(日)	287	315	307	313	
利用者数(人)	12,677	19,898	24,935	25,988	
前年度比(人)	△12,534	7,221	5,037	1,053	
前年度比(%)	50.3	156.9	125.3	104.2	
利用料金(千円)	4,917	7,291	9,371	9,895	
前年度比(千円)	△3,734	2,374	2,080	524	
前年度比(%)	56.8	148.3	128.5	105.6	

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

### 3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度
収入	指定管理料	56,262	55,530	53,372	52,284	
	料金収入	1,799	3,667	4,938	5,465	
	自主事業収入	3,118	3,624	4,433	4,193	
	その他の収入	622	191	317	237	
	計	61,801	63,012	63,060	62,179	
支出	人件費	34,556	37,623	37,659	37,082	
	維持管理経費	10,796	12,585	13,323	14,476	
	自主事業経費	426	422	214	271	
	その他の経費	9,828	10,304	9,932	10,627	
	計	55,606	60,934	61,128	62,456	
収支(収入-支出)		6,195	2,078	1,932	△277	

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
アンケートBOXを通年設置
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
施設設備において、利用者アンケート等で要望があった赤ちゃん連れの利用者への配慮として、授乳室やオムツ替えスペースの設置、更衣時のベビーチェアの貸し出しなどのサービスを提供した。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
月限定無料DAYとして60歳以上の方を対象に、年間3回1日1時間無料日を設定し、閑散期の利用促進につなげた。また、夏の繁忙期には、利用者の利便性を高めるため、キッチンカーを誘致した。

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
時間帯で適度な水温調整をするため、ボイラーのon/offをこまめに行い燃料費の節約に努めた。また、使用していない場所やフロアーの必要がない照明の消灯を行い、電気代削減にも取り組んだ。

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
アンケートに記載された利用者からの貴重な意見に耳を傾け、施設で対応可能なものについては実現出来ている。収支が赤字となっている状況を踏まえ、増加傾向となっているいきいきお出かけ券事業などは利用者ニーズも取り込んで更に拡大させていく。また、減少傾向にある自主事業については、事前周知の徹底やスタッフの指導力向上を図りながら利用者増に繋げたい。しかしながら、水泳人口自体が減少傾向にあることから、キッチンカーなどの販売事業も強化しながらレジャー利用の一般客の取り込みにも取り組んで行く。今後は、このような収入増への取り組みと施設間連携による維持管理経費削減を合わせて収支の改善に取り組んで行く。

#### 7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上
アンケートの結果から、授乳室やオムツ替えスペースの設置、ベビーチェアの貸し出しを行うなど利用者の環境改善に努めている。 また、夏季の屋外プールにおいて、キッチンカーによる販売事業を行うことで満足度の高い利用環境が提供されている。
経費削減の取組
物価高騰の影響が大きい中、無駄のない水温調整を行うなど経費削減に努めている。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
自主事業の実施により参加者から高い満足度が得られており、管理体制・運営管理において成果が認められる。市民の健康増進・体力づくりを推進するため、未利用者の拡大に向けて取り組んでもらいたい。

総合評価

A

#### ※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。